



2025年6月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年5月9日

上場会社名 株式会社オープンアップグループ 上場取引所 東
コード番号 2154 URL <https://www.openupgroup.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO (氏名) 西田 穰
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 佐藤 博 TEL 03-3539-1330
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年6月期第3四半期の連結業績（2024年7月1日～2025年3月31日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年6月期第3四半期	146,806	15.9	12,313	11.3	12,909	10.8	12,787	8.9	8,748	6.0	8,735	6.3
2024年6月期第3四半期	126,668	13.3	11,065	11.4	11,648	7.5	11,739	7.6	8,254	5.2	8,218	5.1

	四半期包括利益合計額		基本的1株当たり四半期利益	希薄化後1株当たり四半期利益
	百万円	％	円 銭	円 銭
2025年6月期第3四半期	7,884	△7.4	100.55	100.51
2024年6月期第3四半期	8,511	7.3	94.86	94.65

（注）1. 事業利益は「売上総利益」から「販売費及び一般管理費」を減算したもので、「その他の収益」や「その他の費用」に計上される特別項目（雇用調整助成金や減損損失など）による影響を除いたものを示している当社独自の利益指標です。

2. 前連結会計年度において、株式会社ビーネックスパートナーズ（現会社名 UTEEJENT株式会社）の事業を非継続事業に分類しております。これにより非継続事業からの利益は、要約四半期連結損益計算書上、継続事業と区分して表示しております。これに伴い、前第3四半期連結累計期間の売上収益、事業利益、営業利益、税引前四半期利益は、継続事業の金額を表示しております。

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	％
2025年6月期第3四半期	113,573	74,996	74,964	66.0
2024年6月期	116,566	73,347	73,198	62.8

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年6月期	—	20.00	—	45.00	65.00
2025年6月期	—	30.00	—		
2025年6月期（予想）				45.00	75.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年6月期の連結業績予想（2024年7月1日～2025年6月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	
通期	185,000	6.8	15,200	6.3	15,500	8.4	15,500	6.5	11,000	△6.5	円 銭 126.58

- （注） 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無
2. 事業利益は「売上総利益」から「販売費及び一般管理費」を減算したもので、「その他の収益」や「その他の費用」に計上される特別項目（雇用調整助成金や減損損失など）による影響を除いたものを示している当社独自の利益指標です。

※ 注記事項

- （1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有
新規 2社 （社名）株式会社オフォーカスインベスコ、アイアール株式会社
除外 16社 （社名）BeNEXT UK Holdings Limited 他15社
- （2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更
① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年6月期3Q	91,811,787株	2024年6月期	91,778,775株
② 期末自己株式数	2025年6月期3Q	4,895,458株	2024年6月期	4,963,624株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年6月期3Q	86,873,002株	2024年6月期3Q	86,641,226株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算説明会内容の入手方法）

当社は、2025年5月9日（金）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料は開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローに関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報)	13
(企業結合等)	15
(非継続事業)	16

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における売上収益は146,806百万円（前年同期比15.9%増）となりました。この増収は主に、機電・IT領域及び建設領域で稼働人数が伸長し、為替影響等で海外領域の売上が増加したことによります。利益面では、売上総利益及び定常的な販売管理費の売上収益に対する比率が維持された結果、事業利益は12,313百万円（前年同期比11.3%増）、営業利益は12,909百万円（前年同期比10.8%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は8,735百万円（前年同期比6.3%増）となりました。

※事業利益は、「売上総利益」から「販売費及び一般管理費」を減算したもので、「その他の収益」や「その他の費用」に計上される特別項目（雇用調整助成金や減損損失等）による影響を除いたものを示している当社独自の利益指標です。

セグメント別の業績の概要は、次のとおりです。セグメント別の売上収益は外部顧客への売上収益を適用しております。

[機電・IT領域]（ITや機械・電機領域の開発・設計・運用保守分野に対する派遣・請負・委託事業）

当第3四半期連結累計期間においては、前連結会計年度で取得した株式会社オープンアップテクノロジーが寄与して、在籍数が伸長し、稼働率は、全体として安定的に推移しました。利益面では、ミドルレベルエンジニアへのシフトによる単価の改善などにより売上総利益率は上がり、採用費の抑制により販売管理費の売上収益に対する比率は改善され、前第3四半期連結累計期間のITプロダクト事業の売却益の剥落があったものの、利益額及び利益率において上回りました。

この結果、当セグメントの当第3四半期連結累計期間における売上収益は75,477百万円（前年同期比13.7%増）、セグメント利益は8,802百万円（前年同期比21.6%増）となりました。

[建設領域]（建設業界への施工管理技術者やCADオペレーターの派遣事業）

当第3四半期連結累計期間においては、採用強化に加え、前連結会計年度で取得した株式会社オープンアップコンストラクション、2024年10月1日付で連結子会社化したアイアール株式会社が寄与し、在籍人数が増加しました。また建設業界の人材需給を踏まえた契約単価の改善も進展しました。利益面では、採用費を含めた販売管理費は抑制されたものの、稼働率がやや軟調に推移し、利益は増加した一方で、利益率はやや低下しました。

この結果、当セグメントの当第3四半期連結累計期間における売上収益は42,389百万円（前年同期比29.9%増）、セグメント利益は5,876百万円（前年同期比7.9%増）となりました。

[海外領域]（日本国外における技術・製造分野に対する派遣・請負や、有料職業紹介などの人材サービス事業）

当第3四半期連結累計期間においては、海外事業のうち大半を占める英国では、インフレ率が一時的に鈍化したものの、エネルギー価格や賃金上昇圧力を背景に、物価上昇の再燃が懸念される状況が続いています。こうした中、消費と投資の停滞が重なり、景気はリセッション入りのリスクをはらんだまま低空飛行を続けています。

この状況下、2025年2月27日に公表しました「連結子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ」のとおり、事業ポートフォリオの見直しを進める中で、海外領域の英国子会社を売却しました。

この結果、当セグメントの当第3四半期連結累計期間における売上収益は27,604百万円（前年同期比4.3%増）、セグメント利益は888百万円（前年同期比95.8%増）となりました。

[その他]

報告セグメントに含まれない領域として、株式会社SAMURAI及び株式会社SAMURAI Careerがオンラインプログラミング学習サービスと人材紹介事業を、当社グループの特例子会社である株式会社オープンアップウィズが障がい者雇用によるグループ内各種サービスを行っております。

当第3四半期連結累計期間においては、オンラインプログラミング学習サービスは収益性重視の方針が奏功し、売上利益共に堅調に推移した結果、サービス提供範囲の拡大から大幅な増収が見られました。

この結果、当セグメントの当第3四半期連結累計期間における売上収益は、内部取引を含めて2,281百万円（前年同期比18.5%増）、セグメント利益は104百万円（前年同期比46.8%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて2,992百万円減少（2.6%減）し、113,573百万円となりました。主たる変動項目は、現金及び現金同等物の減少6,974百万円、営業債権及びその他の債権の減少4,381百万円、繰延税金資産の増加673百万円及びのれんの増加7,080百万円等によるものであります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて4,641百万円減少（10.7%減）し、38,577百万円となりました。主たる変動項目は、その他の流動負債の減少2,962百万円、未払人件費の減少2,891百万円、未払法人所得税の減少1,416百万円及び流動負債の社債及び借入金の増加3,438百万円等によるものであります。

（資本）

当第3四半期連結会計期間末の資本は、前連結会計年度末に比べて1,648百万円増加（2.2%増）し、74,996百万円となりました。主たる変動項目は、親会社の所有者に帰属する四半期利益8,735百万円の計上、配当金の支払6,529百万円及び非支配株主に対する売建プット・オプション負債の取り崩しによる増加359百万円等による利益剰余金の増加2,567百万円並びに英国子会社の売却等に伴う在外営業活動体の換算差額の減少714百万円によるその他の資本の構成要素の減少876百万円等によるものであります。

（3）キャッシュ・フローに関する説明

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べて6,974百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末には14,531百万円となりました。主な要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、6,579百万円の収入（前年同期は12,733百万円の収入）となりました。主な要因は、税引前四半期利益の計上12,787百万円、非資金項目である減価償却費及び償却費1,831百万円、前払費用の減少額1,416百万円及びリース債権の減少額1,286百万円等が、法人所得税の支払額5,732百万円、未払人件費の減少額2,567百万円及び未払消費税等の減少額1,832百万円等を上回ったことであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、5,219百万円の支出（前年同期は347百万円の収入）となりました。主な要因は、子会社株式の取得による支出5,696百万円、有形固定資産の取得による支出547百万円及び長期貸付金の回収による収入1,564百万円等であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、8,266百万円の支出（前年同期は8,237百万円の支出）となりました。主な要因は、配当金の支払額6,521百万円、リース負債の返済による支出3,923百万円、長期借入金の返済による支出1,995百万円及び短期借入金の増加額4,509百万円等であります。

（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年2月27日に公表した予想値に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	21,506	14,531
営業債権及びその他の債権	24,705	20,324
その他の金融資産	1,405	1,738
その他の流動資産	3,163	3,282
流動資産合計	50,780	39,875
非流動資産		
有形固定資産	1,730	1,813
使用権資産	3,084	2,801
のれん	51,075	58,156
無形資産	1,292	1,067
持分法で会計処理されている投資	1,357	1,319
その他の金融資産	3,199	3,712
繰延税金資産	3,321	3,995
その他の非流動資産	724	830
非流動資産合計	65,785	73,697
資産合計	116,566	113,573

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	2,786	1,988
借入金	1,606	5,045
未払人件費	16,217	13,325
未払法人所得税	3,228	1,812
その他の金融負債	5,317	5,193
引当金	38	1
その他の流動負債	9,525	6,563
流動負債合計	38,720	33,928
非流動負債		
借入金	30	—
その他の金融負債	2,401	2,429
引当金	591	602
その他の非流動負債	1,474	1,616
非流動負債合計	4,497	4,648
負債合計	43,218	38,577
資本		
資本金	4,795	4,815
資本剰余金	82,716	82,668
利益剰余金	△7,004	△4,437
自己株式	△8,176	△8,073
その他の資本の構成要素	867	△9
親会社の所有者に帰属する持分合計	73,198	74,964
非支配持分	148	31
資本合計	73,347	74,996
負債及び資本合計	116,566	113,573

（2）要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
（要約四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2023年7月1日 至 2024年3月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2024年7月1日 至 2025年3月31日）
継続事業		
売上収益	126,668	146,806
売上原価	95,759	110,439
売上総利益	30,909	36,366
販売費及び一般管理費	19,844	24,053
その他の収益	636	608
その他の費用	52	11
営業利益	11,648	12,909
持分法による投資利益	81	113
金融収益	132	49
金融費用	122	285
税引前四半期利益	11,739	12,787
法人所得税費用	3,512	4,039
継続事業からの四半期利益	8,227	8,748
非継続事業		
非継続事業からの四半期利益	26	—
四半期利益	8,254	8,748
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	8,218	8,735
非支配持分	35	13
四半期利益	8,254	8,748
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益（円）	94.86	100.55
継続事業	94.55	100.55
非継続事業	0.31	—
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	94.65	100.51
継続事業	94.35	100.51
非継続事業	0.30	—

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)
四半期利益	8,254	8,748
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	200	△48
確定給付制度の再測定	0	0
純損益に振り替えられることのない項目合計	201	△48
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	60	△728
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△4	△87
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	56	△815
税引後その他の包括利益	257	△864
四半期包括利益	8,511	7,884
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	8,471	7,880
非支配持分	40	4
四半期包括利益	8,511	7,884

（3）要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間（自 2023年7月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					新株予約権	在外営業活動 体の換算差額
2023年7月1日残高	4,695	82,570	△13,967	△8,269	67	617
四半期利益			8,218			
その他の包括利益						51
四半期包括利益合計	—	—	8,218	—	—	51
新株の発行	100	100			△145	
剰余金の配当			△4,601			
自己株式の取得		△0		△4		
自己株式の処分		7		90		
連結範囲の変動						
株式報酬取引		13			125	
新株予約権の失効		6			△6	
非支配株主に係る売建プット・ オプション負債の変動等			128			
その他の資本の構成要素から利 益剰余金への振替			△344			
所有者との取引額合計	100	127	△4,817	86	△25	—
変動額合計	100	127	3,400	86	△25	51
2024年3月31日残高	4,795	82,698	△10,566	△8,182	41	668

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	合計
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定	合計			
2023年7月1日残高	△756	—	△72	64,956	59	65,016
四半期利益				8,218	35	8,254
その他の包括利益	200	0	252	252	4	257
四半期包括利益合計	200	0	252	8,471	40	8,511
新株の発行			△145	54		54
剰余金の配当			—	△4,601	△5	△4,607
自己株式の取得			—	△4		△4
自己株式の処分			—	98		98
連結範囲の変動			—	—	35	35
株式報酬取引			125	139		139
新株予約権の失効			△6	—		—
非支配株主に係る売建プット・オプション負債の変動等			—	128		128
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	345	△0	344	—		—
所有者との取引額合計	345	△0	318	△4,183	29	△4,153
変動額合計	545	—	571	4,287	70	4,357
2024年3月31日残高	△210	—	499	69,243	130	69,373

当第3四半期連結累計期間（自 2024年7月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					新株予約権	在外営業活動 体の換算差額
2024年7月1日残高	4,795	82,716	△7,004	△8,176	41	823
四半期利益			8,735			
その他の包括利益						△806
四半期包括利益合計	—	—	8,735	—	—	△806
新株の発行	20	20			△7	
剰余金の配当			△6,529			
自己株式の取得		△0		△1		
自己株式の処分		11		104		
連結範囲の変動						
株式報酬取引		150			△10	
新株予約権の失効		0			△0	
非支配株主に係る売建プット・ オプション負債の変動等			359			
連結子会社株式の取得による持 分の増減		△230				
その他の資本の構成要素から利 益剰余金への振替			1			
所有者との取引額合計	20	△47	△6,168	103	△19	—
変動額合計	20	△47	2,567	103	△19	△806
2025年3月31日残高	4,815	82,668	△4,437	△8,073	21	17

	親会社の所有者に帰属する持分					非支配持分	合計
	その他の資本の構成要素			合計			
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定	合計				
2024年7月1日残高	2	—	867	73,198	148	73,347	
四半期利益				8,735	13	8,748	
その他の包括利益	△48	0	△855	△855	△9	△864	
四半期包括利益合計	△48	0	△855	7,880	4	7,884	
新株の発行			△7	32		32	
剰余金の配当			—	△6,529	△7	△6,536	
自己株式の取得			—	△1		△1	
自己株式の処分			—	116		116	
連結範囲の変動			—	—	10	10	
株式報酬取引			△10	139		139	
新株予約権の失効			△0	—		—	
非支配株主に係る売建プット・オプション負債の変動等			—	359		359	
連結子会社株式の取得による持分の増減			—	△230	△125	△355	
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△1	△0	△1	—		—	
所有者との取引額合計	△1	△0	△21	△6,114	△121	△6,235	
変動額合計	△50	—	△876	1,766	△117	1,648	
2025年3月31日残高	△47	—	△9	74,964	31	74,996	

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	11,739	12,787
非継続事業からの税引前利益	325	—
減価償却費及び償却費	1,547	1,831
受取利息及び受取配当金	△46	△49
支払利息	125	154
持分法による投資損益 (△は益)	△81	△113
事業譲渡益	△478	—
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△1,235	822
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△213	△885
未払人件費の増減額 (△は減少)	1,066	△2,567
前払費用の増減額 (△は増加)	897	1,416
リース債権の増減額 (△は増加)	1,010	1,286
未払消費税等の増減額 (△は減少)	932	△1,832
その他	254	△432
小計	15,842	12,416
利息及び配当金の受取額	47	50
利息の支払額	△123	△154
法人所得税の支払額	△3,032	△5,732
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,733	6,579
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△378	△547
無形資産の取得による支出	△104	△171
長期貸付金の回収による収入	79	1,564
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△5,696
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△105
事業譲渡による収入	750	—
投資有価証券の取得による支出	△0	—
投資有価証券の売却による収入	210	8
その他	△208	△271
投資活動によるキャッシュ・フロー	347	△5,219
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△92	4,509
長期借入金の返済による支出	△131	△1,995
社債の償還による支出	△126	—
リース負債の返済による支出	△3,343	△3,923
配当金の支払額	△4,590	△6,521
自己株式の取得による支出	△4	△1
非支配持分からの子会社持分取得による支出	—	△359
その他	50	24
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,237	△8,266
現金及び現金同等物に係る換算差額	54	△68
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,898	△6,974
現金及び現金同等物の期首残高	16,077	21,506
売却目的で保有する資産に含まれる現金及び現金同等物	△1,344	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,631	14,531

（5）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

（1）報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

当社グループは、主に製造業の技術開発部門及び国内の建設業の顧客を対象とした人材サービス及び業務の請負・受託等のトータルサービスを国内外にて展開しており、事業セグメントの集約はせず、報告セグメントとしております。

各セグメントの内容は、以下のとおりであります。

「機電・IT領域」・・・開発設計技術者等の労働者派遣・請負・委託事業

「建設領域」・・・建設業の顧客に対する施工管理技術者派遣事業・CADオペレーター派遣事業

「海外領域」・・・日本国外における技術・製造分野に対する派遣・請負・紹介事業

当社は、前連結会計年度において株式会社ビーネックスパートナーズ（現会社名 UTエージェンツ株式会社）の事業を非継続事業に区分しております。

（2）報告セグメントに関する情報

報告セグメントの会計方針は、要約四半期連結財務諸表作成の会計方針と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益に持分法による投資損益を調整した数値であります。また、セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

前第3四半期連結累計期間（自 2023年7月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 (非継続 事業調整 前)	非継続事 業へ振替	連結 (非継続 事業調整 後)
	機電・ I T 領域	建設領域	製造領域	海外領域	計						
売上収益											
外部収益	66,365	32,639	7,993	26,477	133,477	1,183	134,660	2	134,662	△7,993	126,668
セグメント間収 益	22	—	4	138	165	741	907	△907	—	—	—
合計	66,388	32,639	7,998	26,616	133,642	1,924	135,567	△904	134,662	△7,993	126,668
セグメント利益 (注) 3	7,240	5,444	182	453	13,322	196	13,519	△1,463	12,055	△325	11,730
金融収益									134	△2	132
金融費用									125	△2	122
税引前四半期利益									12,065	△325	11,739

- (注) 1. 「その他」には、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、障がい者雇用促進事業、オンラインプログラム学習サービス事業及び人材紹介事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△1,463百万円には各報告セグメントに配分していない全社費用2,773百万円及びセグメント間取引消去△1,309百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社の会社運営に係る費用であります。
3. セグメント利益に含まれている持分法による投資損益は、海外領域に81百万円計上されております。
4. 製造領域に含まれる売上収益及び損益を「非継続事業へ振替」において組替を行っております。

当第3四半期連結累計期間（自 2024年7月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 (非継続 事業調整 前)	非継続事 業へ振替	連結 (非継続 事業調整 後)
	機電・ I T 領域	建設領域	製造領域	海外領域	計						
売上収益											
外部収益	75,477	42,389	—	27,604	145,471	1,335	146,806	—	146,806	—	146,806
セグメント間収 益	13	—	—	131	144	945	1,090	△1,090	—	—	—
合計	75,490	42,389	—	27,735	145,616	2,281	147,897	△1,090	146,806	—	146,806
セグメント利益 (注) 3	8,802	5,876	—	888	15,567	104	15,672	△2,648	13,023	—	13,023
金融収益									49	—	49
金融費用									285	—	285
税引前四半期利益									12,787	—	12,787

- (注) 1. 「その他」には、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、障がい者雇用促進事業、オンラインプログラム学習サービス事業及び人材紹介事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△2,648百万円には各報告セグメントに配分していない全社費用4,131百万円及びセグメント間取引消去△1,482百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社の会社運営に係る費用であります。
3. セグメント利益に含まれている持分法による投資損益は、海外領域に113百万円計上されております。
4. 当第3四半期連結累計期間において、アイアール株式会社を傘下に持つ株式会社オフューカスインバスコの株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。これにより、前連結会計年度の末日に比べ、「建設領域」の資産の金額が9,086百万円増加しております。
5. 当第3四半期連結累計期間において、アイアール株式会社を傘下に持つ株式会社オフューカスインバスコの株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。これにより、「建設領域」ののれんの金額が7,214百万円増加しております。

6. 当第3四半期連結累計期間において、BeNEXT UK Holdings Limited（現会社名 GAP PERSONNEL INVESTMENTS LIMITED）の株式を譲渡し、連結の範囲から除外しております。これにより、前連結会計年度の末日に比べ「海外領域」の資産の金額が8,164百万円減少しております。

（企業結合等）

（子会社株式の譲渡）

当社は2025年2月27日開催の取締役会において、当社連結子会社であるBeNEXT UK Holdings Limited（現会社名 GAP PERSONNEL INVESTMENTS LIMITED）の普通株式の全株式をMADDOX 2023 LIMITEDに譲渡することを決議し、2025年2月27日付で株式譲渡契約を締結、2025年3月4日付で譲渡手続きを完了いたしました。

（1）株式譲渡の概要

①当該子会社の名称及び事業内容

名称

BeNEXT UK Holdings Limited（現会社名 GAP PERSONNEL INVESTMENTS LIMITED）

事業内容

株式の保有及び英国の子会社等の統括

②株式譲渡の相手先

名称 MADDOX 2023 LIMITED

③株式譲渡の理由

当社は、「幸せな仕事を通じてひとりひとりの可能性を開く社会に」というパーパスに基づき、事業モデルを再定義し、働く人に寄り添う「伴走型モデル」へと変更することにしました。

この新たな事業モデルにおいて、当社は未経験あるいは経験の浅いエンジニアを長期にわたり支援することに注力しています。そのため、短期契約が中心となる製造派遣・軽作業派遣事業は、当社のパーパスにそぐわないものと判断し、事業ポートフォリオの見直しを進める中で、当該子会社の売却を決定いたしました。

④株式譲渡実施日

2025年3月4日

⑤法定形式を含む取引の概要

現金を対価とする株式譲渡

⑥譲渡株式数および譲渡後の所有株式の状況

譲渡株式数 普通株式438,000株、普通A株式55,125株（議決権所有割合：100.0%）

譲渡後の所有株式数 0株（議決権所有割合：0.0%）

（2）実施した会計処理の概要

①移転損益の金額

子会社株式売却益 376百万円

②支配喪失日現在の資産及び負債の主な内訳

(単位：百万円)

	金額
支配喪失時の資産の内訳	
流動資産	5,497
非流動資産	1,045
資産合計	6,543
支配喪失時の負債の内訳	
流動負債	5,014
非流動負債	251
負債合計	5,265

③支配喪失に伴うキャッシュ・フロー

(単位：百万円)

	金額
現金による受取対価	901
支配喪失時の資産のうち、現金及び現金同等物	1,006
子会社株式の売却による支出	△105

※なお、当該売却後に英国子会社への貸付金1,483百万円を回収しております。

④会計処理

当該譲渡株式の売却価額と連結上の帳簿価額及び売却に係る直接コストとの差額をその他の収益に計上しております。

(3) セグメント情報の開示において、当該子会社が含まれていた区分の名称

海外領域

(4) 当連結会計年度の四半期連結損益計算書に計上されている譲渡した子会社に係る損益の概算値

売上収益 27,530百万円
営業利益 387百万円

(非継続事業)

(1) 非継続事業の概要

当社は、2023年11月27日に当社の連結子会社である株式会社ビーネックスパートナーズ(現会社名 UTエージェント株式会社)の全株式を東京証券取引所の上場会社であるUTグループ株式会社へ譲渡する契約を締結し、2024年4月1日付で実行しました。

そのため、前第3四半期連結累計期間における株式会社ビーネックスパートナーズ(現会社名 UTエージェント株式会社)に関連する損益及びキャッシュ・フローを、非継続事業として分類しております。

(2) 非継続事業の業績

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)
非継続事業の損益		
売上収益	7,993	—
その他の収益	20	—
費用	△7,689	—
非継続事業からの税引前四半期利益	325	—
法人所得税費用	△298	—
非継続事業からの四半期利益	26	—

(3) 非継続事業からのキャッシュ・フロー

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)
非継続事業からのキャッシュ・フロー		
営業活動によるキャッシュ・フロー	493	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△290	—
合計	193	—